



「夏休み」令和2年の折り返し点を通してにあたって

受け入れることなしに、何も変えることはできない。

令和初の今年の正月には、希望ある時代と喜びが高まっていた中、2月に発症が確認されて以来、今も感染が拡大している「新型コロナウイルス」。感染防止のために私たちの生活や社会はいろいろな変化をしなければならなくなりました。これまでにはなかった「新たな生活様式」「自粛」「ソーシャルディスタンス」等、以前とは違った「日常」を送らなければならなくなりました。誰でも病気や怪我をした時に「健康」の大切さや有難さに気づき感謝すると思います。今このような状況の中で生活していると、改めて「日常」の大切さと有難さに気づかされているのではないのでしょうか。

学校でも、行事の中止や延期、部活動大会の中止、資格試験の日程変更等、多くの面で苦渋の決断と選択を強いられています。皆さんの中には、「悔しい思い」「残念な思い」をした人も多いことでしょう。しかし、いつまでも後ろを向いては今以上先に進めません。皆さんの「将来」のために、現実に関心を向け、夏休みには、3年生は「進路実現」、2・1年生は「学業」や「部活動」における「夢」を実現させるために、しっかり取り組み、悔いが残らないような日々を送ってください。

★ 過ぎ去ってしまった出来事、できなかった事、やれなかった事等で嘆くのは、同じことを繰り返すこととなります。大切なのは、立ち止まったり、諦めたりしないで、今できる事、これからやらなければならない事に対し、一步一步「誠実」に歩み続け、少しずつの努力を積み重ねていくことです。

「NEXT ONE」の志を持ち、しっかりと前へ進み、困難を乗り越えていくことです。解決させるための力やアイデアを出すことが、成功する人生の進め方です。今年度の夏休みは1カ月しかありません。限られた時間を有効に使い、「成功」「満足」「納得」できる結果を掴んでください。困難の中からチャンスを見付け出すことです。チャンスがあっても困難しか見えない人には「成功」「満足」「納得」は得られません。「出来ない」「諦めようか」「逃げようか」「辞めようか」という弱気に流されず、如何に打ち勝つことができるかです。困難を受け入れ、チャンスに変えてください。

最も強い者が、生き残るのではない。
最も賢い者が、残るのでもない。
唯一生き残るのは、変化する者である。

If you want to see the rainbow, you have to put up with the heavy rain.

(虹を見たければ、強い雨でも我慢しなければならない)

物事を成功に導くためには、失敗や苦難に耐え、克服しなければなりません。耐えることや努力するということは苦しく辛いことのように聞こえますが、成功させるための過程には、「学びを深める」「技術が向上する」「忍耐力が付く」等、いろいろな面で人間的、精神的な成長ができるたくさんの機会があります。

皆さんにとって、高校生らしい素晴らしい有意義な夏休みであることを願っています。